

会計別予算額

会計等区分	予算額	対前年度伸率
一般会計	101億4,908万7千円	13.0%
国民健康保険事業	35億3,113万4千円	3.3%
財産区	13億7万4千円	7.1%
老人保健医療事業	655万9千円	△85.2%
下水道事業	10億201万9千円	△27.1%
介護保険事業	15億8,796万3千円	8.7%
後期高齢者医療事業	2億9,803万7千円	20.6%
特別会計の計	77億2,578万6千円	△0.4%
水道事業会計	8億6,954万4千円	△20.3%
総額	187億4,441万7千円	5.1%

防災対策など 子ども手当

住民の暮らしを守る予算を可決

3月定例会は2日から19日まで開かれ、平成22年度当初予算8件、工事請負契約締結2件、条例制定・改正4件、平成21年度補正予算6件など24件の議案が提出され、全議案を原案どおり可決しました。

また、代表質問で議員8人が町長に施政方針の考えをただしました。

22 一般会計予算 前年度比13%増

平成22年度の一般会計は101億4908万7千円（対前年度比13%増）大幅アップ。

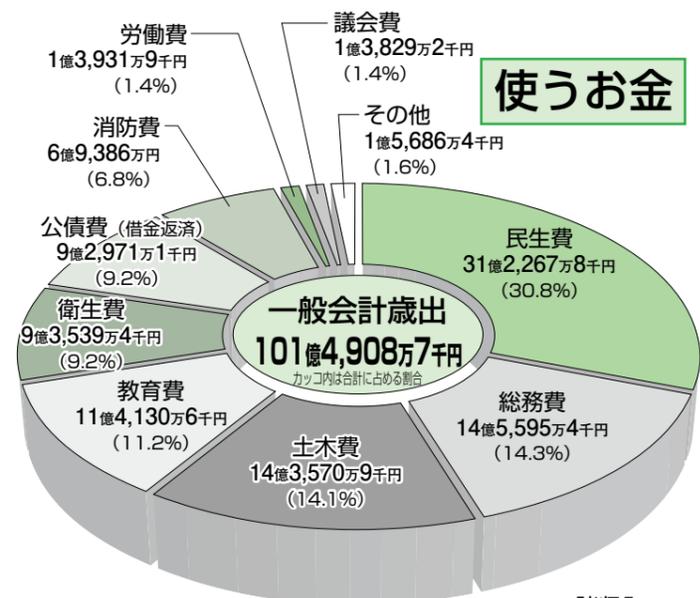
これは、安全・安心のまちづくりのための防災行政無線の更新や子育て

22 特別会計予算 国保税率据え置き

6特別会計は、国民健康保険事業で保険税を据え置き、財産区では古宮村で町道浜幹線の用地として布池と大池の一部を

歳出

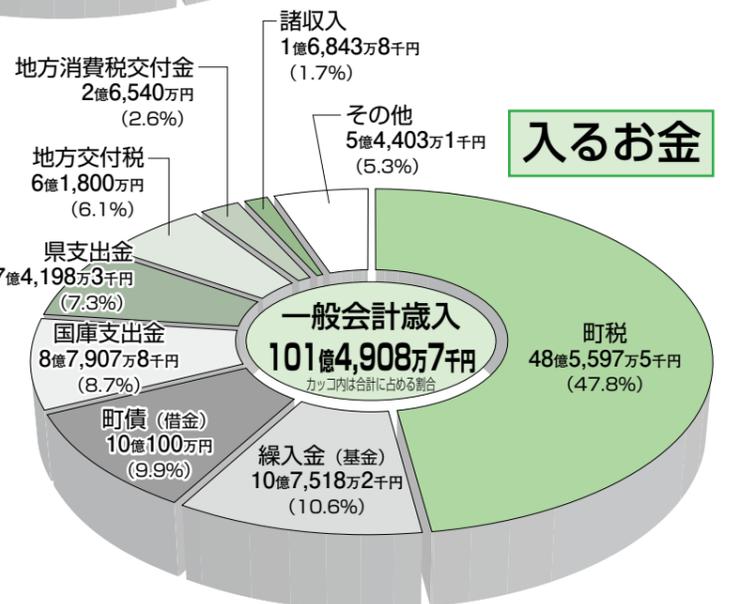
歳出では介護保険・後期高齢者医療制度、子ども手当支給事業などにより民生費（対前年度比28.8%増）が最も多く、



次に庁舎改修、選挙や国勢調査などに伴う総務費（同21.4%増）、浜幹線道路などの土木費（同0.6%増）、教育費（同6.8%減）などの順になっています。

歳入

町税が48億5597万5千円（対前年度比6.8%減）と最も多く、次に基金からの繰入金（同



21 一般会計補正予算 不用額など減

平成21年度一般会計を3億4805万3千円減額し、予算総額97億2617万7千円としました。



▲野添であい公園の健康遊具

歳入

歳入では、町税のうち景気低迷の影響を受けて法人町民税2億456万8千円などを減額しました。

21 特別会計補正予算

補正の主な内容は、民生費では政権交代により執行を停止する子育て応援特別手当支給事業3630万5千円をはじめ、乳幼児等医療費助成事業や児童手当支給事業などを減額しました。

また、土木費では下水道特別会計繰出事業3628万2千円をはじめ、入札差金である町道補修事業や都市公園施設改修事業など、教育費は幼稚

播磨西幼稚園の改築工事スタート

播磨西幼稚園の改築工事は、1億4490万円で丹南建設(株)(朝来市)との契約を可決しました。

新園舎は鉄骨造平屋建てで、延べ床面積786㎡。教室6室や遊戯室、太陽光発電設備などを設け、工期は11月30日までの予定です。

同幼稚園は、5月6日から10月31日まで、播磨西小学校の教室を利用し授業を行います。

太陽光発電設置へ

小・中学校、幼稚園太陽光発電設備の設置工事は、1億7325万円で美樹工業(株)(姫路市)との契約を可決しました。

工事は、全小・中学校に20kw、播磨・蓮池幼稚園に10kwの太陽光パネルや電力計、表示装置などを設けます。

法定外公共管理条例を制定

国有の里道や水路などの法定外公共物で機能しているものは国から無償で譲渡されており、この保全と適正な利用を促すため条例を制定しました。

法定外公共物の損傷や汚損、無許可工事などの違反に対し、5万円以下の過料を課する条文も盛り込んでいます。

税条例を一部改正

後期高齢者医療制度では、子どもたちの被扶養者であった被保険者に対する保険料の減免措置を当分の間継続する改正をしました。そのため、国民健康保険税の減免措置も継続します。